## 演習問題

- 1. 反応  $2N_2O_5(g)$   $\rightarrow$   $4NO_2(g)$   $+O_2(g)$  の  $N_2O_5$  の一次分解反応の速度定数は、25°C で k=3.38×10<sup>-5</sup> s-1 である。 $N_2O_5$  の半減期はいくらか。
- 2. 反応  $CH_3COOC_2H_5+OH^- \rightarrow CH_3COO^- + CH_3CH_2OH$  の 2 次の速度定数は 0.11 L  $mol^{-1}$   $s^{-1}$  である。初濃度が[NaOH] = 0.060 mol  $L^{-1}$  で[ $CH_3COOC_2H_5$ ] = 0.110 mol  $L^{-1}$  となるように、酢酸エチルを水酸化ナトリウムに添加したとき、(i) 20 s 後、(ii) 15 min 後のエステルの濃度はいくらか。
- 3. 温度が 24℃から 49℃に上昇すると、化学反応の速度が 3 倍となった。活性 化エネルギーを求めよ。
- 4. モノマーの初濃度が  $10.0 \text{ mmol L}^{-1}$  で  $k=1.39 \text{ L mol}^{-1}$   $\text{s}^{-1}$  の逐次反応で生成される高分子の t=5 h での重合度と反応度を計算せよ。
- 5. 連鎖過程で生成される高分子を考える。開始剤の初濃度が 2 倍、モノマー濃度が 1/2 倍なら、重合速度はどうなるか。
- **6.** ATP アーゼの濃度が 20 nmol L<sup>-1</sup> のとき、20℃での ATP 上の ATP アーゼの働きを次のように得た。

[ATP] (mmol L <sup>-1</sup> )	0.60	0.80	1.4	2.0	3.0
$v \pmod{L^{-1} s^{-1}}$	0.81	0.97	1.30	1.47	1.69

酵素のミカエリス定数、反応の最大速度、ターンオーバー数、触媒効率を求めよ。

## 解答

- 1.  $1.03 \times 10^4$  s
- $2. \ \ (i) \ 0.098 \ mol \ L^{\text{--}1}, \ (ii) \ 0.050 \ mol \ L^{\text{--}1}$
- 3.  $E_a = 35 \text{ kJ mol}^{-1}$
- 4.  $\langle N \rangle = 251, p = 0.996$
- 5. 0.71 倍
- 6.  $K_{\rm M}$  = 1.10 mmol L-1,  $v_{\rm max}$  = 2.31 mmol L<sup>-1</sup> s<sup>-1</sup>,  $k_{\rm cat}$  = 115 s<sup>-1</sup>, h =105 L mmol<sup>-1</sup> s<sup>-1</sup>